

情報公開文書（オプトアウト）

研究課題名

小児発熱性尿路感染症入院症例における急性巣状細菌性腎炎（AFBN）予測スコアの開発
～大分こども病院における単施設後方視的観察研究～

研究の目的

本研究では、発熱性尿路感染症で入院した小児患者を対象に、日常診療で取得可能な情報のみを用いて急性巣状細菌性腎炎（AFBN）を予測するスコアを開発することを目的とします。

本研究は、既存の診療情報を用いた後方視的観察研究です。
新たな検査や治療は行いません。

研究対象

2020年1月1日～2026年6月30日に大分こども病院に入院し、
18歳未満で発熱性尿路感染症、急性腎盂腎炎、またはAFBNが疑われて加療された患者様

利用する情報

診療録情報および血液検査結果、尿検査結果、画像検査（腎超音波・造影CT）所見、治療経過等の診療情報

個人情報の保護

匿名化し、個人が特定されることはありません。

情報の公開方法

ホームページに掲載します。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

研究への参加を希望されない場合

研究への情報利用を希望されない場合は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

大分こども病院 倫理委員会事務局 TEL 097-567-0050